

講義名	商業施設経営論				授業形態
担当教員	脇 穂積	開講期・曜日・時限		後期 水曜日 4 時限	
		単位数	2	履修開始年次	3 年生
				ナンバリング・コード	
主題と概要					
商業施設経営論を理解するにあたり、「商業とは何か」「経営とは何か」について検討する。続いて、商業施設に関する歴史の変遷をはじめ、各々の施設概要や課題等を把握する。また特に近年、社会全体のデジタルシフトに伴って注目されてきた「オムニチャネル」という発想、リアルな商業施設とバーチャルなデジタル空間のシームレスな取り組みも検討する。特定の学問分野からだけでなく、実務的経営視点（裏を返せば顧客視点）に立ち、様々な学問分野から今後の商業施設経営に必要な不可欠な知識及び発想を学ぶ。					
到達目標					
・ 商学 / 商業学、経営学の大きな概要を理解する					
・ 商業施設の歴史の変遷、施設概要、課題を理解する					
・ オムニチャネルの概念を理解する					
提出課題					
指定論文又は文献を事前に読み込み、講義日程に合わせてレポートを提出してください。					
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法					
各課題に対して提示された疑問点や質問を整理し、講義にて詳細説明いたします。 また課題に関して、個別にもコメントし、各自に回答します。					
評価の基準					
平常点、提出物(論文・レポートなど)、試験、復習課題、中間課題、期末試験の結果から総合的に評価する。 配分は、平常点：10%、提出物：20%、試験：70%。					
履修にあたっての注意・助言他					
講義は双方向型の質疑応答形式で進めていきます。積極的な発言を期待します。 講義中の私語、不必要な携帯電話、メール等は厳禁です。このような行為がある場合、「講義妨害」と見做し、他の履修者の権利を守るため退室してもらうことがありますので注意してください。					
教科書					
参考図書					
.小売DX大全 オムニチャネルの実践と理論.	逸見光次郎、中見真也編著	日経BP	2420	9784296110902	
.商業経営論.	山本 久義	泉文堂	3080	9784793003394	
.1からの流通論 <第2版>.	石原武政・竹村正明編著	碩学舎	2640	9784502283611	

その他	
授業計画	
第1回 イントロダクション 講義内での所作についての解説。 「反証主義（カルゴバー）」『学ぶとはどういうことか（佐々木毅）」。 「メモ・ノート・ビブリオ」の採り方など。 予習内容：特になし 復習内容：講義ノートを整理し、ビブリオを作成する（90分）	
第2回 「商業 / 商業施設 / 経営」のキーワードを使って「社会」を考える 私達は労働者として「経営」に関与している（雇用労働者比率90.9%）。 商業学説（空想説、配給説、再販売購入説、機能説等）の解説 予習内容：特になし 復習内容：講義ノートを整理し、ビブリオを作成する（90分）	
第3回 経営とは何か 経営及び経営学を概観する 会社を上手く運営していく方法。「会社」という組織体を、如何に上手に「運営」し「利益」を稼げば良いかに関する方法論を整理している学問（経営戦略、マーケティング、アカウンティング、ファイナンス、人・組織、オペレーション）。 予習内容：特になし 復習内容：講義ノートを整理し、ビブリオを作成する（90分）	
第4回 商業とは何か 昭和期から令和までの「商業」について概観する 行商からスーパーへ、サラリーマンと「商店街」。核家族が作ったGMS。 予習内容：特になし 復習内容：講義ノートを整理し、ビブリオを作成する（90分）	
第5回 会社とは何か 会社＝企業＋法人。日本における家族制度と会社との関係（老舗企業における長子相続、権威主義的直経家族が持っていたエートス） 予習内容：特になし 復習内容：講義ノートを整理し、ビブリオを作成する（90分）	
第6回 百貨店と総合スーパー 百貨店と総合スーパーが誕生した歴史的背景。日本の欧米化と百貨店の誕生。高度経済成長と総合スーパーの成長。総合スーパーの成長とそれを支える仕組み。 予習内容：特になし 復習内容：講義ノートを整理し、ビブリオを作成する（90分）	
第7回 食品スーパーとコンビニエンスストア 新鮮さを追求した関西スーパーマーケット。便利さを追求したセブン・イレブン・ジャパン。 予習内容：特になし 復習内容：講義ノートを整理し、ビブリオを作成する（90分）	
第8回 ディスカウント・ストアとSPA(製造小売業) ディスカウント・ストアの仕組み（ダイソーの概要と歴史）。 SPAの仕組み（ユニクロの概要と歴史）。 予習内容：特になし 復習内容：講義ノートを整理し、ビブリオを作成する（90分）	
第9回 商店街とショッピングセンター 自然発生型商業集積としての商店街（成り立ち、組織特性、管理の難しさ） 管理型商業集積としてのショッピングセンター（発展、開発、経緯） 予習内容：特になし 復習内容：講義ノートを整理し、ビブリオを作成する（90分）	
第10回 小売業態とは何か 売れ筋商品の把握、共同配送体制の確立。業態革新と業態技術 予習内容：特になし 復習内容：講義ノートを整理し、ビブリオを作成する（90分）	
授業形態（アクティブ・ラーニング）	
ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
○ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A/L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	
特に供給者の現状と課題を理解することが可能となる。 結果として、社会構造や社会制度といった社会の仕組みや働きなどに関する専門的知識を取得することが出来、社会における役割や意義を理解し、考えることができる。	
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述	
講義内での意見応答を、学内導入済みのRESPONあるいはmicrosoft teamを用いて可視化し、双方向授業実施も行う。	
実務経験の有無及び活用	
実務経験あり 実際に商業施設を構築しつつあるプロセスや経営課題について報告しつつ議論を進めていく	
備考	